

第四次南風原町行政改革大綱実施計画進捗状況報告 (令和元年度)

資料1

平成30年度から令和4年度までを計画期間とする第四次南風原町行政改革大綱では、行政改革の目標を「“ともにつくる黄金南風の平和郷”の実現に向けた行政運営の確立」とし、目標達成に向けて3項目の基本方針を定め、それぞれの基本方針を柱に具体的な取り組み事項を実施計画として策定しております。

今回、行政改革大綱・実施計画で定めた実施事項の取り組みや進捗状況を把握するため、令和元年度の進捗状況の検証・評価を行いました。評価方法及び結果は以下のとおりです。

評価の基準：①目標達成(実施済み) ②ほぼ達成(実施中)
③一部達成(実施中) ④未達成(未実施・検討中含む)

I)基本方針の総合評価

行政改革の基本方針	①目標達成 (実施済み)	②ほぼ達成 (実施中)	③一部達成 (実施中)	④未達成 (未実施・検討 中含む)	計
1. 協働によるまちづくりの推進	3	2	1	1	7
2. 持続可能な行政運営の推進	12	1	0	0	13
3. 組織力の強化と人材育成	7	0	0	0	7
実施項目(27)	22	3	1	1	27

※総合評価：実施計画の実施項目は全庁的に取り組む内容が多く評価も複数課が行うため事務局において基準を設け、令和元年度(平成31年度)の取り組みについて総合的に判断したものです。

II)評価結果

全体の81.5%は目標達成しており、残りの事業もほぼ達成していることが確認できます。未達成の事業内容としては「町民意識調査の実施」となっており、要因としては意識調査は令和3年度に実施を予定しているため、昨年度は実施がなかったためです。

令和2年度は第四次南風原町行政改革大綱の中間年度となっています。行政改革の成否は取組の担い手となる各職員の高い目的意識と意欲が必要になってくることから、今後も職員一人ひとりが行政改革大綱実施計画の内容を意識しながら、効率的かつ効果的な行政運営に努め、自覚を持って行政改革に取り組む必要があります。

